

～世界に誇れるかき「太天」で産地の拡大を指す！～
 山内 公康さん（西条市）

「太天」生産協議会会長 1967年生まれ



☆経営概況☆

果樹産業の地域のリーダー的存在で「太天」生産協議会会長を務めています。
 （かき 150a（うち太天 15a） キウイフルーツ 15a）

☆ここがポイント☆

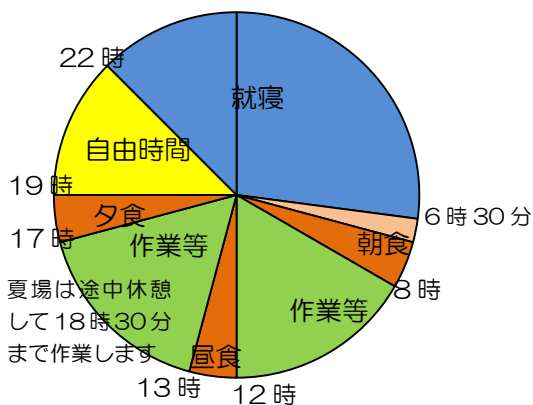
■JAをまたいででも産地拡大を！

栽培方法を守って、いいものをしっかりと作るためにも、JAが違うからということは抜きにして、生産技術から出荷規格や販売戦略まで**統一感を持って作っています**。作りやすい品種とは言えませんが、私たちの持っているノウハウで美味しいものを作ることができています。

■商標登録をしてブランドを守っていく

全国に先がけて産地化した「太天」を他の産地の追随を許さぬよう、「福嘉来」として商標登録を行ってブランドを守っています。また、栽培方法も関係するところが連携して確立しています。そうやって**産地が盛り上がれば、みんなが儲かっていく**ということをもみんなで共有し、その気持ちを大切にしていきたいと思ひます。

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

一言で言うと「晴耕雨読」が信条です。雨が降れば休み、晴れば農作業の生活ですが、元来農作業が好きなので、楽しいです。自由に休みが取れるのも農業の魅力です。特に休日は決めていませんが、休日は子供の部活の遠征等、子供中心の生活です。地域の皆さんとの交流や行事を大切にしており、夜は地域のソフトボールやバレーボールチームでの練習や試合を楽しんでいます。

【一週間のライフスタイル（一例）】

	月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	常に何らかの作業をしています						
【普段】			作業等			(子供の部活支援)	
【農閑期】	作業等				農業視察旅行等		



☆これからの夢や目指すもの☆

■産地の拡大を目指す！

1個の大きさが600g（大きいものは1kgも超える）「太天」は、見た目も注目を集める「商品力」の高い品種なので、商品性を損なわないよう時間をかけて、生産面積を拡大していきたいと思ひます。当面の目標は、**10haで1億円の産地**を作りたいと考えています。

また、国内での販路をしっかりと確実なものとした上で、将来的には海外への販路拡大も目指したいと思ひています。

☆メッセージ☆

■売れるからと「あぐら」はかかない

私たちは、過去に別の品種の産地化ができなかったなどいろいろな失敗をしてきました。裏を返せば、**私たちには過去の経験があります**。それは、私たちには欠かすことのできない財産です。

これまでの失敗を糧にして、この「太天」の産地化では生産技術の向上だけでなく、販売戦略もしっかりと練って、しっかりと売ること、会員の**所得の向上に努めていきたい**と思ひています。